

## 土木学会安全問題討論会' 22 プログラム (案)

日 時：令和4年11月10日(木)  
会 場：オンライン (Zoom)  
参加費：無料 (資料代：2,000円)



◆ 開会挨拶 [10:00～10:05] ※本討論会は、土木学会認定のCPDプログラムです。  
安全問題研究委員会委員長 広兼 道幸 (関西大学)

◆ (避難行動) [10:05～11:05] ● 司会：竹之内 健介 (香川大学)

(1) 大都市主要部での巨大地震発生直後における避難誘導シミュレーション～名古屋駅周辺地区を例として～

中村, 小池 (愛知工業大学)

(2) 令和元年東日本台風時の千曲川上流部における避難行動に関する分析 ～佐久市・佐久穂町を対象に～

豊田, 吉谷 (信州大学), 江塚 (静岡県), 倉田 (建設技術研究所), 土屋 (中央大学)

(3) 地域の安全な津波避難路確保に向けたブロック塀対策の協働的取組み

井若 (一般社団法人さいわい), 上月 (徳島大学), 小山 (株式会社日本インシーク),

天羽・内野・堀井・吉野 (一般社団法人さいわい)

◆ (災害復興・地域防災) [11:10～12:10] ● 司会：多田 豊 (阿南高専)

(4) 南海トラフ巨大地震に備えた自治体の事前復興の取組み状況と地域差分析

西田・金井・小川・白山・中野 (徳島大学大学院)

(5) 公共土木施設の災害復旧における組織間関係論と組織行動論に着目した権限委譲に関する検討

太田・近藤 (宇都宮大学大学院)

(6) 平成30年7月豪雨後の生活再建者の孤立リスクと生活満足度:愛媛県宇和島市吉田町の調査事例

尾崎 (愛媛大学大学院), 羽鳥 (愛媛大学)

◆ 休憩 (昼食) (12:10～13:00)

◆ (労働災害) [13:00～14:40] ● 司会：高橋 弘樹 (労働安全衛生総合研究所)

(7) 地域公共交通における自動車運転手の労働時間に配慮した運行計画の設定手法の検討

永田（愛媛大学大学院）

(8) 残存型枠を利用した擁壁施工中の斜面崩壊による労働災害防止の有効性

柴田（柴田地盤問題研究所），伊藤（東京都市大学），吉川・平岡（(独)労働者健康安全機構），

鈴木（静岡県中部地域局）

(9) ICT-FULL 活用工事における安全の取り組み 川西工事安全における ICT・新技術活用について

檜（清水建設），宮地（中日本高速道路）

(10) 安全意識向上とコミュニケーションによる災害防止

南出（清水建設）

(11) 「建設工事安全かるた」の刊行に向けて（話題提供）

小委員会報告（土木工事安全小委員会）

◆（災害リスク） [14:45～15:45] ● 司会：金井 純子（徳島大学）

(12) 洪水によって冠水するエリアに立地する事業所・農家・一般家屋からの危険物質の流出に関する考察

森安（日本大学大学院），後藤・前野（日本大学）

(13) 適切な住宅地選択にむけた水害ハザードマップ等の新しい活用のあり方

多田・加藤（阿南高専），塩崎・鈴木（防災科学技術研究所）

(14) 浸水リスクを考慮した市街化区域外住宅団地の活用に関する研究

櫻井（和歌山高専），小川（徳島大学大学院）

◆（災害対策） [15:50～16:30] ● 司会：森 伸一郎（愛媛大学）

(15) 令和元年台風 19 号により生じた千曲川流域の橋梁被害とその要因分析

近広（信州大学），小池（信州大学大学院），豊田（信州大学），奥山・大原（長野高専），清水（信州大学）

(16) 気象災害の潜在性を示す情報の基礎的分析～情報の特徴分類と意識調査を通じて～

竹之内（香川大学），鈴木（京都大学大学院），本間（日本気象協会），山口・佐山（京都大学防災研究所），

及川（東洋大学理工学部），大西・矢守（京都大学防災研究所）

◆（事業継続計画） [16:35～17:35] ● 司会：指田 朝久(東京海上ディーアール)

(17) 令和元年東日本台風による長野市内の小中学校の浸水被害と教育継続

中野（徳島大学），山城（徳島文理大学），金井（徳島大学）

(18) 令和2年7月豪雨による熊本県芦北町の浸水被害と学校及び保育施設の事業継続

中野・金井（徳島大学），長谷川（四国建設コンサルタント（株）），西村（東京未来大学），小川（徳島県），  
蔣（徳島大学），徳永（徳島県）

(19) 安全配慮義務の観点からみた大学 BCP に関する課題と対策

湯浅・松重・上月・（徳島大学），岡本（銀座パートナーズ法律事務所），根ヶ山（徳島大学）

◆ 閉会挨拶 [17:35～17:40]

安全問題討論会実行委員長

岩原 廣彦（香川大学）